
3分でわかる デジタルアセット 担保ローン

 Fintertech



目次



- デジタルアセット担保ローンとは
- デジタルアセット担保ローンの特徴
- みんなの活用方法
 - ・ CASE STUDY1
 - ・ CASE STUDY2
 - ・ CASE STUDY3
 - ・ CASE STUDY4
 - ・ CASE STUDY5
 - ・ CASE STUDY6
 - ・ CASE STUDY7
- ご契約手続きについて
 - ・ 契約の流れ
 - ・ (法人の場合) ご提出いただく書類
 - ・ (個人/個人事業者の場合) ご提出いただく書類
 - ・ ローン契約詳細
- お問い合わせ先

デジタルアセット担保ローンとは

デジタルアセット担保ローンは、暗号資産(仮想通貨)を担保にお客様に資金をご融資するサービスです。お持ちのビットコイン・イーサリアムを売却することなく、日本円の資金調達(現金調達)が可能となります。

大和証券グループ本社とクレディセゾンの金融ノウハウ、Fintertechの暗号資産管理ノウハウを組み合わせ、これまで国内では担保として取り扱われてこなかった暗号資産(仮想通貨)を対象とする、新しい金融サービスをご提供します。



デジタルアセット担保ローン7つのメリット

暗号資産を利確せずに
現金調達ができる

月々の元本返済・
利息支払いが不要

担保率120%までは
担保処分なし

基本契約後は電話一本で
借入申込みできる

眠っている暗号資産を
活用できる

代表者個人の暗号資産を
法人の担保として活用できる

現金がなくても
担保暗号資産で返済できる

貸付利率 **4.0%~8.0%** 世界最低水準

※2024年3月末時点弊社調べ

対象：暗号資産担保ローン12社実質年率（担保掛目30%-90%）

01

月々**0円**

月々のご返済・利払い
不要

02

~**5億円**

用途自由で
最大5億円まで

03

担保掛目 **50%**

証券担保ローンと
同水準の担保掛目でご提供

04



担保暗号資産で
お借入金の返済が可能

※当社グループ比（海外上場株式）

※お借入期間満了時のみご利用いただけます



みんなの活用方法



暗号資産を利確せずに現金（資金）調達ができる



設計事務所経営者 (50代)

デジタルアセット担保ローンでは、暗号資産を利確せずその時点での暗号資産価値で資金調達できる点がとてもありがたいです。含み益を抱えていたり、暗号資産価額が今後中長期的には上昇すると考えている人にとっては、非常に有力な選択肢になるのではないのでしょうか。



個人投資家(20代)

「資産を増やし、その資産を元手に資金を調達する」という海外富裕層の資産活用手法が可能となる商品で、将来値上がった場合にも恩恵を享受できるのが嬉しいです。
「暗号資産を売らずに、活用する」というコンセプトが好きです。ガチホ勢の強い味方です！

眠っている暗号資産を活用できる



不動産会社経営者(40代)

2018年にETHを購入しましたが、DeFiやNFTで活用するほどの知識や税金計算の時間はなく、完全にウォレットの中に眠らせていました。このサービスに出会いようやくETHを活用できました。それまでは値上がりをスマホの数字の変化でしか感じられませんでした。実際に現金が振り込まれたことで値上がり益を実感しています。



個人投資家・資産管理会社保有 (50代)

2017年にBTCを購入しましたが、税制が変わるまで売却したくないと考えています。単に眠らせておくのはもったいないので、海外ローン事業者を利用してきましたが、提供事業者の信用リスクや、外国語でのサポートに不安がありました。その点、Fintertechは日本の大手金融機関のグループ会社で安心できるし金利が低いのも魅力だと感じて乗り換えました。

月々の元本返済・利息支払いが不要



飲食店経営者（30代）

コロナ不況のような状況に備え、手元ができる限り現金を確保しておきたいと思い、デジタルアセット担保ローンを利用しています。月末などに大きな支払いが必要となっても、追加借入れを短期間でしてもらえるのが魅力です。
しかも月々の支払いもないし、1年経って利息を含めて借り換えできたので※、手元のキャッシュを減らさずに新規事業や既存事業に投資できています。

※デジタルアセット担保ローンの返済方法は、元本と利息を契約期日にまとめてご返済いただく「元利一括返済」方式です。このため、契約期日までの1年間は元本返済も利息支払いも不要です。さらに、担保率や極度額等の条件を満たしている場合には、利息を含めたお借り換え（ロールオーバー）も可能となっています。

代表者個人の暗号資産を法人の担保として活用できる



IT企業経営者（30代）

暗号資産は私個人で持っていましたが、暗号資産同士の交換でも課税対象となってしまったため、含み益があっても何もできず、ひたすらガチホしていました。

そんななか、デジタルアセット担保ローンでは代表者個人の暗号資産を担保にして法人の借入ができる※、ということを知りました。中小企業が社長の家を担保にお金を借りるのと同じようなスキームとのことでした。海外サービス利用ではこういったスキームはまず使えないので、とてもありがたいと思っています。

※デジタルアセット担保ローンでは「第三者担保差入スキーム」にて、法人借入のための担保差入を代表者個人が行うことが可能です。

担保率120%までは担保処分なし



個人事業主（40代）

以前はとあるDeFiを活用していましたが、担保率が150%まで下がると強制的に売られてしまう設定であり、事前連絡や通知もないため、担保をかなり多めに入れ、それでも暗号資産の値動きが気になり逐一確認していました。

デジタルアセット担保ローンでは担保率が120%以上であれば売却されないため、多少の変動には動じなくなりました。また、担保率下落の際に段階的にメールで連絡をしてくれる※のもありがたいです。

※担保率が一定の割合（150%、140%、120%）に達した場合は、弊社より自動メールにて、担保追加ご検討のお願いについてご連絡させていただきます。

なお、担保率が120%以下となり、担保率が弊社の定める基準まで低下した場合、弊社の裁量により担保暗号資産の全部又は一部を処分の上、残債務の弁済に充当させていただきます。

現金がなくても担保暗号資産で返済できる



個人投資家（30代）

私の資産は大半が暗号資産だったので、ローンで借りたお金で新たに株や不動産への投資を行いました。当面はそのまま借りておこうと思いますが、暗号資産がもう少し上がったら、担保暗号資産を使って返済※をしようと考えています。このような選択肢があることで、現金を余分に手元に残しておく必要がないためとてもありがたいです。

※担保として差し入れていただいた暗号資産の一部をFintertechが引き取ることでお客様の債務と相殺する代物弁済オプションがご利用可能です。（お借入期日のみ利用可）
債務相殺後に残った暗号資産はお客様にお返しします。なお、代物弁済はお客様の暗号資産の譲渡に当たり課税対象になると考えられますのでご注意ください。

基本契約後は電話一本で借入申込みできる



飲食店経営者（40代）

コロナ禍ではビジネスを取り巻く環境の変動が激しいと感じています。零細企業なので資金繰りについては特に気をつけなければなりません。

そんななか、このデジタルアセット担保ローンであれば、電話一本で※3営業日後の借入申込みができるため、経営者としてはとても心強いと感じています。しかも暗号資産が値上がりしていたら、担保追加なしで現金を振り込んでもらえるので重宝しています。

※デジタルアセット担保ローンでは、基本契約締結済みであれば、電話やメールのみで借入のお申込みが可能です。お申込み完了後は、弊社よりお申込内容を記載した書面をメールにて送付いたします。

ご契約手続きについて



基本契約の締結から3営業日後にお借入金受取り可能！

まずはウェブ面談にて商品説明をさせていただきます

Step

01

ご利用のお申込み

- お客様情報・必要書類のご提出
- ご契約審査

Step

02

基本契約の締結

- 基本契約・暗号資産担保契約のご締結

Step

03

借入契約の締結

- お借入の申込み
- 契約条件確認
- 担保差入
- 担保審査

お借入金
受取り

借入時期は相場を見て決めたい、という場合、
基本契約までで止めてもちろんOK！

3営業日後お振込み可能

[以下の書面をご準備下さい]

■ 本人確認書類

面談・来店をご希望の場合	Web面談をご希望の場合
<p>写真有り書類の場合下記 1点 写真無し書面の場合下記 2点 をご準備下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転免許証 ● 健康保険資格確認書 ● 個人番号カード ● 住民票の写し（取得6か月以内） ● パスポート ● ...等 	<p>下記 1点 をご準備下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転免許証 ● 健康保険資格確認書 ● 個人番号カード ● 住民票の写し（取得6か月以内） ● パスポート ● ...等 <p>※住所確認のための簡易書留郵便の受領が必要です。</p>

※住所記載欄のない新型パスポート（2020年2月4日以降に発給申請し交付されたパスポート）はご利用いただけません。

■ 履歴事項全部証明書（取得6ヵ月以内）

■ 直前決算期の決算書類（B/S・P/Lの記載のあるもの）

※5000万円以下のお借入の場合、弊社所定のフォーマットへの記入にて代替可能です。

[以下の書面をご準備下さい]

■ 本人確認書類

面談・来店をご希望の場合	Web面談をご希望の場合
<p>写真有り書類の場合下記 1点 写真無し書面の場合下記 2点 をご準備下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転免許証 ● 健康保険資格確認書 ● 個人番号カード ● 住民票の写し（取得6か月以内） ● パスポート ● ...等 	<p>下記 2点 をご準備下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転免許証 ● 健康保険資格確認書 ● 個人番号カード ● 住民票の写し（取得6か月以内） ● パスポート ● ...等 <p>※住所確認のための簡易書留郵便の受領が必要です。</p>

※住所記載欄のない新型パスポート（2020年2月4日以降に発給申請し交付されたパスポート）はご利用いただけません。

個人の場合

■ 源泉徴収票、もしくは確定申告書

※収入を証明する書類として上記以外のご提出を希望の場合はご相談ください。

■ [不動産購入目的の場合のみ] 不動産売買契約書

※ローン対象不動産に関する締結済み売買契約書のコピーをご提示ください。なお、融資完了後に支払証跡のご提出が必要となります。

個人事業者の場合

■ 確定申告書（青色申告書 または、事業所得欄に記載のある白色申告書）

※全てのページをご提出ください。

※開業1年未満で個人事業者としての確定申告書が提出できない場合は、①開業届、②前年度個人として行った確定申告書または源泉徴収票をご提出ください。

ローン契約詳細

ローン契約詳細（事業者向け）

ご利用対象者	法人、個人事業者
担保暗号資産	BTC(担保掛目 50%) ETH(担保掛目 50%)
借入利率	実質年率 4.0%~8.0%
ご融資額	500 万円以上 最大 5 億円まで
資金使途	原則自由
契約期間	1 年(ロールオーバーあり)
追加借入	担保率 200% 以上で追加借入可能 担保率：借入額に対する担保評価率
返済方式	元利一括返済方式(返済回数 1 回) 期中全額返済可能
担保差入方法	弊社指定アドレスへの暗号資産送付
契約形態	極度方式基本契約
保証人	不要
遅延損害金	年率 15.0%
オプション	担保暗号資産による返済も可能 (弁済後の残数量は返還します)

ローン契約詳細（個人向け）

ご利用対象者	個人
担保暗号資産	BTC(担保掛目 50%) ETH(担保掛目 50%)
借入利率	実質年率 4.0%~8.0%
ご融資額	500 万円以上 最大 5 億円まで (総量規制対象。不動産購入目的を除く)
資金使途	原則自由
契約期間	1 年(延長可能、延長時は利息のみ返済)
追加借入	担保率 200% 以上で追加借入可能 担保率：借入額に対する担保評価率
返済方式	元利一括返済方式(返済回数 1 回) 期中全額返済可能
担保差入方法	弊社指定アドレスへの暗号資産送付
契約形態	極度方式基本契約
保証人	不要
遅延損害金	年率 15.0%
オプション	担保暗号資産による返済も可能 (弁済後の残数量は返還します)

※資金のご融資に際しては所定のお手続き・審査が必要となります。



お問い合わせ

Fintertech株式会社

Mail : loan@fintertech.co.jp

TEL : 03-4566-3136

<https://dabl.fintertech.jp/>

ご返済等の相談・苦情につきましては

日本貸金業協会貸金業相談・紛争解決センター

相談・苦情受付窓口 : **TEL. 0570-051-051** (受付時間 平日 9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始を除く)